

# きょうたんて

vol.33



安全確保・観光振興に期待

一般府道「浅茂川下岡線」が全線開通

11月2日に行った「開通式」では、浅茂川保育所の子どもたちが、手づくりの「みこし」と踊りを披露し、待望の開通に華を添えてくれました

京丹後市の玄関口に  
「特産品ショップ あるでえ丹後」  
オープン!!



## 主な内容

- ◆Tango Silk の高付加価値化をめざし  
TANGO FASHION WEEK を初開催
- ◆新工業団地 市内最大規模 8 ha～10ha 大宮町森本地区に  
「京丹後市工業団地造成地選定等審査委員会」が審査報告

### 全国公設織物試験場 試作品展



全国の織物産地の研究試作品を一堂に紹介

### 「COCO」タオル&ソープ



丹後ちりめんのB反をリボン状にカットし、手編みニット製品とする新しい試みを提案

### ピンワークディスプレイ



峰山高等学校弥栄分校の生徒が、一反の丹後ちりめんを留めピンだけを用以華やかに展示

### 網野まちなかウォーク

織物産地を体感してもらおうと、網野町のまちを「まわることミュージアム(博物館)」と題して、まち歩きを楽しみながら丹後ちりめんの製造過程や織物の文化などについて探訪する「網野まちなかウォーク」を十月十五日から二十二日にかけて開催しました。

十月十六日には、「花きもの学院」(兵庫県姫路市)の着物着付け講師二十人が参加。一行は、蚕織(こおり)神社を訪れた後、松源織物でちりめんの製造過程の説



### 丹後発京丹後市きもの交流会展

二十一日・二十二日には峰山地域公民館で、着物に親しみ、着てみたいと思っただけのコーディネート提案展示・即売会「丹後発京丹後市きもの交流会」を開催。会場では、和装の魅力をさまざまな形でアピールしている「京丹後市きもの交流会」(松村信男代表世話人)のメンバーが、昨年の「きものサミット」で発表した作品「絹百彩」をはじめ、最先端をいく一品を展示し、来場者はこれまでにない色使いや着こなしのアドバースから「和」の魅力を再認識していました。



### 丹後ならではの風土が生み出す

### 『丹後ちりめん文化』を探訪

明を受けるとともに、お店 存分に感じ取っていただき

の一角に設けられた「二坪 ミュージアム」では燃糸や紋図、新開発の織物をつぶさに見学されました。

同学院の出口美智子 学院長は「ほとんどの講師が、製造過程を拝見したのは初めて。この風土や手間ひまかけた職人の技術からなる『丹後ちりめん』のよさを多くのかたに伝えていきたい」と話されるなど、丹後ちりめんの魅力を



丹後織物の新しい魅力の発信事業として、「丹後ファッションウィーク」を、十月十五日から二十二日までの一週間、京都府丹後文化会館と峰山地域公民館(峰山町杉谷)をメイン会場に開催しました。同ウィークでは、「Tango Silk (タンゴ シルク) 高付加価値化の創造」をテーマとして、丹後ファッションウィーク開催委員会・丹後織物工業組合・京丹後市が主催し、宮津市・与謝野町・伊根町の共催で、十五日の宮津市での「丹後きものまつりin天橋立」を皮切りに、丹後織物の新しいスタイルと魅力を産地が一丸となって発信しました。十九日からは、男性の洋装への移行を掲げ、国際的デザイナーの吉羽恒夫さんがデザインした「TANGGO (タンゴ)」ブランドの男物シャツや、丹後ちりめんの応用範囲の拡大をめざした「COCO (ココ)」ブランドのニット製品、「全国公設織物試験場試作品」などを展示。また、「絹の講演会」と題したオープンセミナーを、京都工芸繊維大学京丹後キャンパス(網野町網野)で開催しました。



第一部の「高校生もきものSHOW (しよう)」では、峰山高等学校と網野高等学校の生徒が、舞台上であざやかに創作帯結びを披露するとともに、小紋や振袖などを身にまとったあでやかなきもの姿で、和装文化継承の大切さも交えて発表。また、第二部では、「光」をテーマに、若者が求めるカタチをざん新なきものとドレスに表現した、東洋きものファッションデザイン専門学校・丹後織物工業組合・京丹後市の共同製作による作品を発表。フィナーレでは、「Tango Silk」の素材のすばらしさをデザインによって高付加価値化した「TANGGO」のドレスシャツおよび野田川町商工会とマロニエファッションデザイン専門学校の産学共同作品「シヤンクール」を披露するなど、総合ファッション産地化へ向けた生まれかわりをアピールしました。

# 安全確保・観光振興に期待



開通を祝いテープカット

通行車両の大型化と通行量の増加などに伴い、安全性の確保とともに観光・経済活動の発展などから早期の完成が強く望まれていた「一般府道浅茂川下岡線」が、十一月二日に全線開通しました。

## 一般府道「浅茂川下岡線」が全線開通

「浅茂川下岡線」は、網野町の市街地西方と北近畿タンゴ鉄道の網野駅前を結ぶ約三・二キロメートルの府道で、平成四年度から旧網野町が都市計画街路事業として実施していましたが、平成九年の府道昇格に伴い京都府が事業を引き継ぎ、工事延長

中山市長が「開通により安心・安全で快適な道路交通の確保とともに、観光・リゾートの発展、地域経済・生活・文化の向上を期待します」と式辞を述べるとともに来賓からお祝いの言葉が贈られ、テープカットとくす玉を開披し完成を祝いました。

# 新工業団地 市内最大の8ha~10ha 大宮町森本地区に「京丹後市工業団地造成地選定等審査委員会」が審査報告

市では、地元企業などから新たな工業団地整備の要望があることから、市内最大規模となる工業団地を造成し、平成二十一年度中に分譲を開始することをめざしています。その第一歩として、用地や規模などについて協議していたため、市議会議員や商工関係団体、区長連絡協議会、京丹後青年会議所などで構成する「京丹後市工業団地造成地選定等審査委員会」を本年八月に組織。

造成場所  
大宮町森本地区が  
適当と判断する

造成規模  
工業用地面積は  
八畝〜十畝程度とする

その面積は二・七〇〇坪に達しています。当該地区は、本市の玄関口に位置するとともに、丹後地域二市二町の中心にもなり得る場所であることから、市内をはじめ、近隣市町からの企業立地も見込め、市内への転入など定住促進にも寄与できると思われます。

「京丹後市工業団地造成地選定等審査委員会」の委員長・荒田助役(中)と副委員長・今西俊明丹後機械工業協同組合理事長(右)から中山市長に審査報告が行われました



市内にある五つの工業団地においては、本年度に赤坂工業団地(峰山町赤坂)で、近畿初となるクロムを使わない亜鉛メッキ工場「京丹TSK株式会社」(岡村崗子郎代表取締役)が操業を開始されることにも、最後の一区画となった谷工業団地(久美浜町谷)に、「株式会社紫野和久傳」(桑村綾子代表取締役・京都市中京区)の食品工場の誘致が決定し、全区画が完全の見込みとなりました。

## 京料理・和菓子の全国展開を図る「紫野和久傳」が京丹後に新たに食品工房を進出



「和久傳の森」整備のための現地調査を行う桑村綾子代表取締役(右)と宮脇昭横浜国立大学名誉教授(左)

# 市職員が率先しバス・鉄道などの公共交通を

## 11月から 月1回以上利用通勤

十月から、「より利用しやすい公共交通体系づくり」に向けた取り組みのひとつとして、丹海バス間人循環線エリア内において「上限二百円運賃の実証運行」がスタートしました。



上限200円運賃の実証運行にあわせ、市職員が通勤に率先して利用

より、本市の公共交通のあり方や重要性について考える機会とするとともに、自家用車での通勤を自粛することにより排ガスを抑制し、地球温暖化への防止、また通勤時間帯における交通渋滞の緩和などの効果も期待できます。

### 京丹後市の玄関口に

## 「特産品ショップ あるでえ丹後」オープン



感じさせるより  
すぐりの商品約  
五〇〇品目を取  
りそろえています。  
オープン初日  
に行った「開店  
記念式典」では、  
出展者会の深田  
会長が「小さな  
店舗ですが、夢

丹後の優れた産品開発や販路の  
拡大を民間事業者のみなさんと協  
働で取り組む(財)丹後地域地場  
産業振興センター「アミティ丹後」  
が、京丹後市の玄関口である大宮  
町三坂の国号312号沿いに、丹  
後の産品を一堂にそろえた常設の「特  
産品ショップ『あるでえ丹後』を、  
十一月一日にオープンしました。  
同店は、本年七月に同じ場所  
で試験的に一週間にわたり営業を行  
った結果、顧客調査で常設を望む  
声や期待以上の売り上げが見込ま  
れることなどから、出店を決めた  
ものです。



丹後のよりすぐりの逸品を広くPRする  
「特産品ショップ あるでえ丹後」

**あるでえ丹後**

- 営業時間 10:00~18:00
- 定休日 毎週水曜日 (祝日の場合は営業します)
- 年末年始 (12月29日~1月1日午前中)
- 電話番号 ☎64-3037

は大きく、丹後の味やものづくり  
のすばらしさを全国に発信してい  
きたい」と力強く話され、テーブ  
カットを行いオープンを祝いました。  
また、オープンを記念して十一  
月一日から五日まで、ちりめんの  
小物や地酒などが当たる「お楽し  
み抽選会」や、「ささえ飯」なども  
振る舞われ、多くの来場者でにぎ  
わいました。

### 磯の風味豊かな

## 間人ならではの土産品を試作

### 間人底曳網漁業女性の会



磯の香り豊かで好評だった試食会

丹後町間人の底曳(そこびき)  
網業の女性による「間人底曳網漁  
業女性の会」(田中郁代代表)の  
みなさんが、海産物を活用した土  
産品「間人せんべい」と「ハタハ  
タの甘露煮」の試作品をつくられ、  
十月二十六日に「試食会」を開か  
れました。

同会は、間人の漁業者の奥さん  
八人で昨年四月に結成し、若い漁  
業者の奥さんを漁業を支える後継  
者に育てるとともに、まちおこし  
の活動など幅広い取り組みを行わ  
れています。

そのような中、旅館の女将さん  
から「間人の海産物を活用した土  
産品ができないか」という要望が  
あり、同会では昨年六月から製品  
開発の研究を進めてきました。

試作品の「間人せんべい」は、  
地元で獲れる間人ガニやイカ、ジ  
ヤコ、カレイ、ウニ、海藻の青さ  
やアカモクをふんだんに使い磯の  
風味豊かで高級感にあふれ、また  
「ハタハタの甘露煮」は、底曳網  
漁で獲れるハタハタを甘辛く煮、  
お酒のおつまみにもぴったりの味  
付けとなっています。

試食会には、丹後町観光協会の  
会員や京都府水産事務所の職員、  
間人の旅館の女将さんなど約二十  
人が参加。  
参加者は、製造方法や材料の説  
明を受けた後、さつそく試食し、  
「磯の香りおいしい」、「間人の  
漁港らしい」と感想を話されてい  
ました。  
同会では、試食会の感想を参考  
に、さらに改良を重ね、十二月に  
は販売を開始されるとともに、旅  
館で宿泊客に出されるお茶うけに  
利用される予定にされています。

### 経営学講座の修了生が

## 流通販売業で全国初となる「知的資産経営報告書」を作成・公表

市内の雇用の創造をめざし「京丹後市地域再  
生協議会」(代表・中山市長)では、「ものづく  
りの達人養成事業」(機械金属加工技術研修事  
業)と「仕事づくりの鉄人育成事業」(事業拡  
大などのための経営講座事業)の二事業を昨年  
度から実施しています。

そのような中、「京丹後市経営学講座」強み  
を活かし、成長(発展)していくためには「  
と題した今年度の「仕事づくりの鉄人育成事業」  
において、「知的資産経営報告書」(※)につい  
て学ばれた修了生のかたが、講座終了後も引き  
続き、講師の京都工芸繊維大学・中森助教教授と  
行場客員教授の指導を受け、このほど自社の「知  
的資産経営報告書」を作成、公表されました。  
同報告書の作成・公表は、これまで全国で十  
社ほどしかなく、流通・販売業では全国で初め  
てのことです。



流通・販売業では全国で初め  
てとなる「知的資産経営報告  
書」を作成、公表された  
有限会社平井活魚設備  
平井 誠取締役

価値を高め、産地全体としてのブランド化を図  
り、この丹後産地を盛り上げることに寄与した  
い」と力強く話されています。

同報告書の作成を指導された中森助教教授と行  
場客員教授は、同報告書の作成指導を通じた企  
業の戦略構築指導や、産学連携の推進を図って  
おられる研究者であり、本年九月には、京阪神  
地域の五社の報告書の作成・公表を指導された  
ことが、新聞に大きく取り上げられるとともに、  
NHK総合テレビの解説コーナーでもその重要  
性について紹介されています。

※知的資産経営報告書とは  
特許や技術のみならず、人材や組織力、顧客ネット  
ワーク、ブランドなどの幅広い「知的資産」を活用し、  
将来に向けて利益を生み企業価値を向上させるための  
活動について、顧客や資金調達先、社員などにわかり  
やすく伝えるとともに、双方が共通の認識を持つため  
の報告書です。

経済産業省は、平成十七年十月に、「知的資産経営  
の開示ガイドライン」として、この報告書作成のため  
の指針を示しています。

## 丹後産を広くPR

同報告書を作成されたのは、峰山町新町で「活  
魚流通センター」を営む、有限会社平井活魚設  
備(平井誠取締役)で、報告書では、経験によ  
り培われた確かな目を財産として、独自に構築  
された「京の前浜直結システム」や「トレーサ  
ビリティシステム」を使って、消費者のかたに  
安心・安全な丹後の魚介類をお届けするととも  
に、商標登録された「京前」によるブランド化  
を図ることが述べられています。

平井さんは「当社の取り組みにより、丹後の  
優れた魚介類を全国で紹介するとともに、その

## 新たに11件を百珍に認定

### 久美浜百珍の会



「ミチヤンスタンプ」  
の申請された十一  
件すべてを認定し、  
計八十四件を「百  
珍」として広くP  
Rを図られます。

久美浜町の自慢の種を「百珍」として認定し、内  
外に広くアピールする活動を行っている「久美浜百  
珍の会」(会長・小國猛久美浜商工会長)が、七回  
目となる平成十八年度の「認定審査会」を十月二十  
五日に開かれ、新たに十一件を認定されました。  
「久美浜百珍の会」は、平成十一年に結成。「い  
いものいっぱい久美浜百珍づくり運動」をキャッチ  
フレーズに、先人から受け継いできた久美浜のよさ  
を再認識するとともに、魅力を発信しようと、内外  
に誇れる珍しいものや、大切なものを「久美浜百  
珍」として認定し、久美浜町のPRを図られていま  
す。これまでに特産品をはじめ、小天橋のロングビ  
ーチ、こだわりの宿などさまざまな分野の七十三件  
を「百珍」に認定。

今年度は、久美浜産の「紅白ぶど  
う」、「いちじく」、「ジャージープリン」、  
「ミルクジャム」、「もち(むらさき  
いも・おれんじいも・よもぎ)」、「い  
も飴」、風蘭の館の「手打ちそば」、  
久美浜町内の旅館・民宿が出される  
「うなぎ料理」、「鯛の岩塩焼き風」、  
「スモークサーモン」、久美浜町スタ  
ンプ振興組合の「ク

# 安心・安全なまちづくり

「救マーク」認定制度では、観光施設や商業施設、事業所などにおいて速やかに適切な応急対応を行える従業員のかたを配置していただくことにより、市民のみなさんをはじめ、観光などで京丹後市を訪れるかたに安心して施設を利用していただくなど、安心で心強いまちづくりを進めていくものです。

市では、大規模災害が発生し、市道が不通になった場合に、迅速・的確に市民のみなさんの安全な通行を確保するため、京丹後建設業協会（上田俊六会長・三十三事業所）および京丹後市建設業協栄会（森茂会長・十八事業所）の二団体と「災害時における道路障害物除去等応急対策活動に関する協定」を締結しました。

市では、大規模災害が発生し、市道が不通になった場合に、迅速・的確に市民のみなさんの安全な通行を確保するため、京丹後建設業協会（上田俊六会長・三十三事業所）および京丹後市建設業協栄会（森茂会長・十八事業所）の二団体と「災害時における道路障害物除去等応急対策活動に関する協定」を締結しました。

## 「救命の連鎖」で安心・心強いまち 三十五施設に「救マーク」認定証を交付



市民のみなさんや京丹後市を訪れたかたが安心して利用できる施設として「救マーク」を交付

大切な命を救うためには、「救命の連鎖」と言われる「早い通報」・「市民が行う応急手当」・「救急隊が行う救急処置」・「医療機関が行う医療処置」を、迅速に途切れることなく、スムーズに連携することが大切です。

広大な地域の京丹後市では、急病や事故が起きてから救急車が到着するまでに時間を要するケースもあり、現場に居合わせたかたの応急手当がとても重要なこととす。

「救マーク」認定制度では、観光施設や商業施設、事業所などにおいて速やかに適切な応急対応を行える従業員のかたを配置していただくことにより、市民のみなさんをはじめ、観光などで京丹後市を訪れるかたに安心して施設を利用していただくなど、安心で心強いまちづくりを進めていくものです。

市では、大規模災害が発生し、市道が不通になった場合に、迅速・的確に市民のみなさんの安全な通行を確保するため、京丹後建設業協会（上田俊六会長・三十三事業所）および京丹後市建設業協栄会（森茂会長・十八事業所）の二団体と「災害時における道路障害物除去等応急対策活動に関する協定」を締結しました。

# 火災予防に一役 火災予防ポスター



網野北小学校4年生 岡田 風沙さん

入賞されたみなさん (敬称略)

特選	岡田 風沙	網野北小学校
入選	坂田 貴愛	田村小学校
入選	杉本 彩乃	神野小学校
入選	谷口 史尚	網野北小学校
佳作	武野 勇大	湊小学校
佳作	富田 風沙	黒部小学校
佳作	中山 稚子	竹野小学校
佳作	平井 千愛	網野南小学校
佳作	森口 花梨	網野北小学校
佳作	山崎 玲奈	網野北小学校

「秋の全国火災予防運動」(十一月九日～十五日)の一環として、防火意識の高揚を図るため、市消防本部が市内の小学校四年生を対象に募集していた「火災予防ポスター」で、網野北小学校の岡田風沙さんが特選に輝き、十一月二日、上田消防長から賞状と記念品が贈呈されました。

「火災予防ポスター」は、ポスターの製作を通じて、学校や家庭において火災予防の意識を高めてもらおうと毎年募集しているもので、今年は市内の二十五小学校から五百七十二点もの応募をいただきました。

特選に輝いた岡田さんの作品は、「火遊びはきげんだよ」の文字とともに、三人の子どもの火遊びが原因により火災につながったようすをあざやかな色彩で描かれています。

市消防本部では、B2版のポスターを九百枚作成し、市民局や市内の小学校、事業所などに掲載して、広く市民のみなさんに火災予防を呼びかけていきます。

# 安心・安全なまちづくり

市では、大規模災害が発生し、市道が不通になった場合に、迅速・的確に市民のみなさんの安全な通行を確保するため、京丹後建設業協会（上田俊六会長・三十三事業所）および京丹後市建設業協栄会（森茂会長・十八事業所）の二団体と「災害時における道路障害物除去等応急対策活動に関する協定」を締結しました。



協定を調印し固い握手を交わす、京丹後建設業協会の金田珠仁副会長・奥井知己副会長・上田俊六会長、中山市長、池田総務部長 (左から)



協定を調印し固い握手を交わす、京丹後市建設業協栄会の田中行康副会長・山本由臣副会長・森茂会長、中山市長、池田総務部長 (左から)

市では、大規模災害が発生し、市道が不通になった場合に、迅速・的確に市民のみなさんの安全な通行を確保するため、京丹後建設業協会（上田俊六会長・三十三事業所）および京丹後市建設業協栄会（森茂会長・十八事業所）の二団体と「災害時における道路障害物除去等応急対策活動に関する協定」を締結しました。

市では、大規模災害が発生し、市道が不通になった場合に、迅速・的確に市民のみなさんの安全な通行を確保するため、京丹後建設業協会（上田俊六会長・三十三事業所）および京丹後市建設業協栄会（森茂会長・十八事業所）の二団体と「災害時における道路障害物除去等応急対策活動に関する協定」を締結しました。

市では、大規模災害が発生し、市道が不通になった場合に、迅速・的確に市民のみなさんの安全な通行を確保するため、京丹後建設業協会（上田俊六会長・三十三事業所）および京丹後市建設業協栄会（森茂会長・十八事業所）の二団体と「災害時における道路障害物除去等応急対策活動に関する協定」を締結しました。

市では、大規模災害が発生し、市道が不通になった場合に、迅速・的確に市民のみなさんの安全な通行を確保するため、京丹後建設業協会（上田俊六会長・三十三事業所）および京丹後市建設業協栄会（森茂会長・十八事業所）の二団体と「災害時における道路障害物除去等応急対策活動に関する協定」を締結しました。

## 大規模災害に備え 市民のみなさんの迅速・的確な安全確保を図る 「災害時における道路障害物除去等応急対策活動に関する協定」を締結

### 京丹後建設業協会・京丹後市建設業協栄会

# 第24回府民の消防賞を受賞

峰山消防署長 中西定征さん (峰山町菅)

京丹後市消防団副団長 羽賀義昌さん (弥栄町野中)

中西定征さん

「消防に携わるかたを代表し、たまたま私が受賞したもので、周りの同士に恵まれたことを感謝しています。ここに住むかたが安心して暮らせ、誇りが持て、笑い声の絶えない丹後に少しでも役立てればと思っています」

羽賀義昌さん

「みなさんに支えられ、助けていただいた中での受賞で、私一人のものではありません。年代を超えた絆が生まれ、地域の活性化にもなる消防団活動を若いかたにもつなげていきたい」

府民のみなさんと財産を守るため、消防・防災活動や人命救助に功績のあった消防職員、消防団員に贈られる「府民の消防賞」を中西定征さん(峰山町菅)と羽賀義昌さん(弥栄町野中)のお二人が受賞されました。

## 受賞おめでとうございます



羽賀 義昌さん(右)  
中西 定征さん(左)

# 「地域振興協議会」 市長に地域振興施策を提言

旧6町単位で設置され、まちづくりや教育などについて提言する「地域振興協議会」から、地域の振興施策について提言書をいただきました。各協議会においては、平成16年10月の設置から2年間にわたり、地域の現状や課題について、13回から15回にわたってたいへん熱心に協議を行っていただき、地域の振興施策として取りまとめられました。今回は、峰山町および大宮町の提言書の概略についてご紹介します。なお、市のホームページに、各協議会の提言書を掲載しています。

## 峰山町地域振興協議会 提言

### 【提言1】 市役所組織のあり方について

**■本庁機能のあり方**  
既存庁舎の収容面積などの制約はありますが、新しい時代に対応する政策型の自治体として、本庁組織はその専門的・戦略的機関として機能すべきです。

本庁機能が分散している現体制は、さまざまな物理的障害が生じており、非効率적입니다。各種の施策立案や執行調整において、組織内の合意形成や市民とのコンセンサス（意見の一致）を図る上で、組織の合理化・集合は不可欠であり、早急な統合再編に向けて市民へ理解を求めるべきと考えます。

### ■市民局のあり方

二重構造的な組織としての市民局ではなく、住民生活に直結した窓口的な機能を重視した小さな組織にすべきと考えます。

市民局の職員配置は、窓口の取り扱い件数など、住民サービスの実情に応じたものとすべきであり、中長期的な観点として、市民局の統廃合に着手すべきであると考えます。

### 【提言2】 「まち」の スポット整備について

大規模な開発整備だけに頼るのではなく、身近な町並みの中の魅力ある「点・スポット」を活かす取り組みにより、点と点が結ばれ、そのよさが波及することに期待します。

私たちがめざす「まち」のコンセプト（概念）は、「歩いて楽しいまち」。テーマは「食」、「水」、「花木」、「憩い」、「集い」です。一つひとつの素材を活かしたスポットとスポットを人が行き交うことでまちのにぎわいを創出できるものと期待します。

### ■日本一短いアーケード「御旅市場」の活性化 食によるにぎわい「店」の創立

まちを流れる「小西川」のふれあいゾーン整備  
河川改修による安全対策  
腰掛椅子・花木植栽・川

床舞台の設置など  
眺望と広葉樹が楽しめる「薬師ヶ丘さくら」の森公園」と北丹後地震の教訓を残す「丹後震災記念館」の活用  
市民が憩い・ふれあうポケットパークの整備

### 【提言3】 市営駐車場のあり方について

公的な駐車場（市営駐車場）の無秩序な利用実態を調査し、「まちづくり」や「商店街振興策」との有機的な連携を模索した管理に改めるべきと考えます。

駐車場有料化の導入と峰山町商店街利用者への優待（割引・特典）制度により、駐車場利用者の差別化を行い、「まち」の振興に寄与する施設とすることを提案します。  
また、「まち」内の道路・駐車場環境を補うため、さらには環境へ配慮して自動車移動の抑制を推進するため、公的駐車場への利用促進を図り、住民などへの啓発に努めるべき

であると考えます。  
【提言4】  
道路整備について  
京丹後市総合計画の基本計画に基づく「道路ネットワークの整備」は、京都府北部に位置する本市にとっては極めて急がれる行政課題であると考えます。  
また、本市内では広大な開けた市域における均衡ある発展を図るため、地域間の円滑な交流促進を図る必要があります。そして、なによりも市民生活の安心・安全を確保するため、生活関連道路網の改良整備は緊急を要する課題と考えます。

鳥取豊岡宮津自動車道・宮津網野線の早期整備  
野田川く京丹後市内  
主要幹線道路の整備  
・国道312号  
五箇地区  
歩道整備  
バイパスの新設整備  
・府道「網野峰山線」  
石丸地区の早期完成  
・府道「掛津峰山線」  
丹波く橋木地区の整備

## 大宮町地域振興協議会 提言

### 【提言1】 市の玄関口となる大宮町に総合インフォメーションセンターを建設し、市のすべてを案内できる羅針盤的に位置づける。

■京丹後市の総合インフォメーションセンター（丹後の羅針盤）の建設と運営  
市の玄関口に位置する大宮町に、観光施設や観光情報などを総合案内できる無休のインフォメーションセンターを建設する。

■情報の共有化と発信拠点整備  
市に関する全部門の情報共有化と高度情報通信網やコミュニケーションFMを活用した、ソフト面での情報拠点の整備を図る。

### ■市内の紹介

観光案内のできる人材を育成し、大宮町観光協会が商標登録した「観光案内交番」、「観光情報交番」を設置する。  
■食事と産品直売  
市内の農産物や新鮮な魚介類を使用した食事処や農林水産品、丹後ちりめん代表される歴史産品などの直売所、地産地消をテーマに安心・安全な本物の食材を提供する農家直結の販売ルート

の確立を図る。  
【提言2】  
工業団地造成や企業誘致を積極的に進め、産業振興と若者定

### 住促進を図り、自然環境を保全しながら豊かなまちづくりを推進する。

■工業団地の造成と企業誘致  
森本付近に工業団地を造成し、竹野川からの工業用水の確保や資金援助、税制優遇措置も導入した企業誘致を積極的に行い、雇用の拡大と若者定住を促進する経済基盤を構築する。  
■産業振興  
団塊世代のノウハウや知恵を活かし、商工業の後継者育成強化とともに、地域や歴史的特性を活かした商工業を振興する。

■農業振興  
優良農地の保全や統一栽培方法における農作物の栽培管理とブランド化、地産地消の推進と地域組織化で新たな特産品開発や農業技術支援による農業後継者の育成と販売ルートを確認。

併せて、農業公社の設立など地域での組織化を進める中で小規模農家や菜園農家へも積極的に農業支援を行う。  
■都市空間の整備  
都市計画法でまちづくりを推進し、田舎らしさを残る田園風景における環境保全の推進と住みよい住環境整備を促進し、都市基盤や生活基盤の整備を図る。

### 【提言3】 市立病院施設などの統廃合を進め、新たに大規模な総合市立病院を建設し、医療体制整備の充実と安心・安全なまちづくりを確立する。

健康増進活動や予防検診

行政と住民が一緒になって健康教室や検診活動に取り組み、生活習慣病の改善や予防活動、疾病の早期発見、早期治療のできる医療体制づくりを推進する。

### ■市立病院施設の統廃合

市立病院や診療所の統廃合を進め、民間開業医とのさらなる連携を図り、地域包括医療拠点施設となる、最新鋭設備を完備した大規模総合病院を建設する。

### ■医療体制の強化

公立病院や診療所、民間開業医が連携した診療体制の充実や高度専門医療、へき地医療などへ対応することで地域格差のない医療体制の整備を図る。

### ■診療体制の確立と独立行政法人化

市民生活の安心・安全のため、医療サービス体制の向上と健全運営を確立する。

### ■地域特性活用の健康ツアー

市内の海や山の自然、葉草や温泉を使った療法なども加味し、観光ツアーと組み合わせた検診や治療も視野に入れ、多岐にわたる特色ある病院の経営を図る。

### 【提言4】

少子化による地域教育施設の統廃合や整備を進め、各種教育の充実と生涯学習や地域教育を推進する。

### ■教育施設の整備と充実

学校規模の適正化と地域間における教育施設の均衡を図りつつ、地域特性を活かした特徴ある教育の推進と充実を図る。  
■学力向上  
教職員のレベルアップを図る

とともに、基礎教育の徹底指導と個々に応じた指導を通じ、学力バランス格差の是正と基礎学力の向上を図る。  
■地域教育の充実  
住民やボランティアが主体性を持って積極的に地域教育に参加し、地域ぐるみでの教育や生涯教育体制の整備充実を図る。  
■青少年の健全育成  
家庭・地域・学校が一体となり、地域歴史文化や特性を取り入れた地域セミナーの開催やボランティア活動など、青少年健全育成活動の充実を図る。

■犯罪のない地域づくり  
地域ぐるみで、子どもたちを犯罪から守り、児童公園などの遊びの拠点施設の設置と活動を通じ、安心・安全な地域づくりの推進を図る。

### 【提言5】

合併後の行政サービス低下問題（デメリット）と旧町間における地域間格差の是正を図る。

■旧町からの引き継ぎ問題  
道路改良、ほ場整備、保育所統合、若者定住住宅などの旧町からの引き継ぎ事項について、最重要課題として位置づけ、計画推進と早期着工を図る。

### ■サービス窓口問題

即、対応と行動のできる市民局職員の充実並びに市民の声を総合的に受け入れる窓口を実現するため、総合調整部署の確立を図る。

### ■福祉問題

有償運送支援は、合併前の公

共サービスの水準確保に努める。  
■教育問題  
平等に教育を受けられる環境整備と権利格差の是正を図る。  
■公用車使用問題  
運輸局や公用車管理問題などの中で、地域や公民館、PTAなどの地域活動での公用車使用については難しいと考えられるので、援助支援として新補助金制度の導入を図る。

【提言6】  
地域自治組織や地域各種団体と行政との協働と共創のまちづくりを推進する。  
■地域支援と連携  
行政と地区住民自治組織が、お互いの役割を理解し協力することで連携を深め、地域コミュニティの果たす役割にさらなる地域支援を図る。

■地域と行政の協働  
地域と行政が互いの役割を認識しながら、効果的な取り組みが行えるように市民協働のまちづくりを推進する。  
■地域団体組織・リーダー育成  
地域組織や各種組織団体の意識の醸成、各種団体や地域リーダーのさらなる育成を図る。

■交流の推進  
地域団体組織などの地域間交流や産業・文化交流を積極的に推進し、交流機会の提供と支援を図る。

■まちづくり推進  
地域一丸となった行政との協働による元気なまちづくりを推進する。

# 受章おめでとうございます

二〇〇六年秋の叙勲で、吉岡秀男さん（大宮町周枳）が旭日双光章を、西村義忠さん（網野町網野）が旭日単光章を、能勢けゑ子さん（網野町浅茂川）が瑞宝単光章を受章されました。

表彰

## 旭日双光章

### 吉岡 秀男さん（大宮町周枳）

吉岡さんは、昭和五十八年四月に大宮町議会議員に当選され二期四年六月在職の後、昭和六十二年十月に大宮町長に初当選され、合併までの十六年五月の永きにわたり、地域自治の発展にご尽力をいただきました。

その間、「地域の発展は人づくりから」を基本として、各地区に地域リーダーを養成し、まちの活性化を行うとともに、多様化する住民要望に対応した行政施策に取り組み、住みよい活力あるまちづくりにご貢献をいただきました。

中でも、平成元年には「ふるさと創生一億円」を原資として人材育成基金を積み立て、「大宮町町づくり会」の発足や、平成四年にはリーダー育成会「大宮活性懇話会」、平成十二年には市町村塾「大宮アグリ二一塾」を設立し、村づくりの仕掛け人を養成されるなど、常に全町的な魅力ある地域づくりを進められ、自治振興に大きく寄与されたことが認められ受章されました。



吉岡 秀男さん

## 旭日単光章

### 西村 義忠さん（網野町網野）

西村さんは、昭和六十一年八月から六町合併までの十七年八月の永きにわたり網野町選挙管理委員会委員を務められ、また合併後の平成十六年四月から二か月間は京丹後市選挙管理委員会委員として、京丹後市の初めての市長選挙・市議会議員選挙執行の重責に当たっていただくなど多大なご尽力をいただきました。

網野町選挙管理委員会においては、その在職期間すべてを委員長として、民主主義の根幹である選挙制度の重要性に鑑み、責任感と研究心をもって選挙法令の研さんに努められ、数多くの国、府、網野町などの選挙において適切な判断に基づく指揮監督により、選挙の円滑な管理執行にご貢献いただきました。

また、昭和六十一年から網野町明るい選挙推進協議会の特別委員を務められ、住民のみなさんの政治意識の向上に力を注がれ、その功績が顕著であり受章されました。



西村 義忠さん

## 瑞宝単光章

### 能勢けゑ子さん（網野町浅茂川）

能勢さんは、丹後地方で初めてとなる特別養護老人ホームとして昭和五十七年に誕生した「丹後園」へ、草創期の昭和五十八年三月に寮母として入職され、これまで永年にわたり高齢者介護の最前線での福祉振興に多大なご貢献をいただいています。

当時の丹後地方は、高齢者福祉に対する認識や理解が浅く、また介護のノウハウも確立されていない中、介護職員の中心となり、入所者のかたの要求をくみ取り、より生活しやすい環境をつくるべく精力的に施設運営にあたられてこられ、今日の丹後地域の高齢者施設の礎を築いていただきました。

また、入職以来一貫して、介護の現場で入所者のかたと向き合い、現在も丹後園ホームヘルプセンターのサービスマン提供責任者として、在宅介護現場の第一線で活躍されるなど、その献身的な地域福祉向上への功績が高く評価され受章されました。



能勢けゑ子さん

## 叙位 従五位

### 故森岡 行直さん

#### （弥栄町木橋）

元弥栄町長の故森岡行直さん（弥栄町木橋）が、「従五位」に叙され、このたび奥田京都市府振興局長から遺族のかたに位記が伝達されました。

森岡さんは、昭和三十八年四月に弥栄町議会議員に当選され、一期四年の議員活動の後、昭和四十二年四月に弥栄町長に当選され、以来、平成七年四月までの七期二十八年の永きにわたり地方自治の進展にご尽力をいただきました。

その間、生活基盤整備や福祉・保健、産業、教育、国際交流などの振興に卓越なる識見により指導力・行動力を発揮されるとともに、また弥栄町森林組合長、弥栄町農業委員長、弥栄町社会福祉協議会長を歴任されるなど、町の発展に多大な力を注がれ、その功績が顕著であることが高く評価され受章されました。



故森岡行直さん

## 旭日単光章

### 故川村盛之助さん

#### （大宮町周枳）

元大宮町議会議長の故川村盛之助さん（大宮町周枳）が、「旭日単光章」を受章され、このたび奥田京都市府振興局長から遺族のかたに勲記と勲章が伝達されました。

川村さんは、昭和四十六年四月に大宮町議会議員に当選され、以来、昭和五十八年四月まで連続三期十二年の永きにわたり地方自治の振興にご尽力をいただきました。

その間、昭和五十年五月から昭和五十四年四月まで副議長を、昭和五十四年五月から昭和五十八年四月まで議長を務められるなど、議会の円滑な運営にご貢献いただくとともに、地方行政の推進に力を注がれ、特に大宮町の商工、道路教育、福祉行政の振興に献身的に取り組み、地方自治振興に大きく寄与されたことが認められ受章されました。



故川村盛之助さん

## 厚生労働大臣表彰

### 後藤 泰子さん

#### （峰山町五箇）

高齢者介護の最前線で活躍される後藤泰子さん（峰山町五箇）が、社会福祉事業功労者として「厚生労働大臣表彰」を受賞されました。

後藤さんは、丹後地方で初めてとなる特別養護老人ホーム「丹後園」に昭和五十七年八月に入職され、以来、二十一年余りの永きにわたり在職され、また平成十五年九月からは「ケアハウス丹後園」において、利用者のかたの目線に立ち、常に寄り添う中で献身的に高齢者のかたの生活を支え、当地の福祉振興に多大なご貢献をいただいています。

また、現在は「ケアハウス丹後園」で施設長として、訪問介護事業を統括されるとともに、若手職員の育成にも精力的に取り組み、地域福祉向上への功績が顕著であり受賞されました。



後藤 泰子さん

## 優良民生委員児童委員

### 協議会表彰

### 弥栄町民生児童委員協議会

弥栄町民生児童委員協議会（田宮壽輔会長・十六人）が、全国民生委員児童委員連合会から「優良民生委員児童委員協議会表彰」を受賞されました。

同会は、年二回、各小・中学校長や保育所長と懇談会を持ち、児童・生徒の状況を把握するとともに、小学校区別に保健師やケアマネジャーと年一回の懇談会を持ち、高齢者のかたや障害者のかたに関する情報を共有するなど、きめ細やかな活動を永年にわたって行われています。

また、毎月二回、小学校へ出向いての本の読み聞かせや、福祉施設でのボランティア活動など、年間を通じて地域に密着した住民に信頼される取り組みを続けてこられ、それらの功績が高く評価され受賞されました。



弥栄町民生児童委員協議会  
会長 田宮壽輔さん（左）  
副会長 芦田 寛さん（右）

# 往年の名選手が市民のみなさんと夢の球宴 ドリーム・ベースボール

【名球会指導者クリニック】  
超一流のアドバイザーに聞き  
入る参加者



【少年少女ふれあい野球教室】  
八木裕さん(元阪神)のア  
ドバイスに緊張しながらも真  
剣に聞き入っていました



【親善試合】  
緊迫したゲームの後、健闘  
をたたえ笑顔で握手



日本プロ野球名球会と全国野球振興会（日本プロ野球OBクラブ）に在籍する往年の名プレーヤーが、十一月四日・五日の二日間、「平成十八年度宝くじスポーツフェア『ドリーム・ベースボール』」名球会・OBクラブがやって来る！（京都府・京丹後市・財団法人自治総合センター主催）として来丹し、峰山球場などを会場に野球教室や親善試合など多彩な催しで、来場者を魅了しました。

来丹した「ドリームチーム」は、名球会の金田正一会長（元巨人）や衣笠祥雄さん（元広島）、OBクラブの斎藤明夫さん（元横浜）、八木裕さん（元阪神）など総勢二十四人の豪華な顔ぶれ。四日には、峰山中学校体育館で、「名球会指導者クリニック」として、衣笠さんと鈴木啓示さん（元近鉄）、大島康徳さん（元日本ハム）が、少年野球の指導者や

# 秋の丹後路を母校の名誉をかけ力走

## 第16回丹後ブロック中学校駅伝競走大会・第15回京丹後市小学生駅伝競走大会

第16回丹後ブロック中学校駅伝競走大会	
【男子の部（6区間18km）】	【女子の部（5区間12km）】
1 高龍中学校 57分37秒	1 高龍中学校 43分57秒
2 宮津中学校 59分59秒	2 大宮中学校 44分09秒
3 江陽中学校 1時間00分36秒	3 峰山中学校 45分18秒
4 加悦中学校 1時間00分47秒	4 橋立中学校 45分24秒
5 久美浜中学校 1時間01分15秒	5 江陽中学校 45分34秒
6 峰山中学校 1時間01分29秒	6 宮津中学校 45分46秒



丹後ブロック中学校駅伝競走大会

第15回京丹後市小学生駅伝競走大会（6区間12.2km）	
1 久美浜小学校 47分06秒	6 橋小学校 A 48分40秒
2 吉原小学校 47分15秒	7 峰山小学校 48分42秒
3 大宮第一小学校B 47分38秒	8 佐濃小学校 49分15秒
4 大宮第一小学校A 48分19秒	9 溝谷小学校 49分23秒
5 間人小学校 48分23秒	10 川上小学校 49分42秒



京丹後市小学生駅伝競走大会

十月十四日に「第十六回丹後ブロック中学校駅伝競走大会」が、また十月二十八日に「第十五回京丹後市小学生駅伝競走大会」が、ともに峰山途中ヶ丘運動公園をスタート・ゴール地点に開かれ、各校の代表選手たちは保護者などから大きな声援を背に受けながら、母校の名誉をかけ力走しました。

# 京丹後市スポーツ特別栄誉賞を贈呈 2006世界レスリング選手権 金メダリスト

## 正田絢子さん・伊調千春さん



正田絢子さん



伊調千春さん

九月二十五日から十月一日にかけて、中国の広州で開かれた「二〇〇六世界レスリング選手権」において、見事に金メダルを獲得された、網野高等学校出身の正田絢子さん（女子五十九kg級・網野町浅茂川）と、伊調千春さん（四十八kg級・総合警備保障所属）の功績を讃え、十月二十六日にアミティ丹後（網野町網野）で「金メダル報告会」（網野高等学校レスリング部後援会「丹心」・網野高等学校同窓会主催）が盛大に開かれ、お二人の偉業を祝福しました。

正田さんは、大阪府吹田市出身。小学校時代からレスリングをはじめ、網野高等学校へ進学後めきめきと力をつけられ、三年生のときに世界選手権（六十二kg級）で優勝されるとともに、昨年（平成十八年度）に「金メダル報告会」には、両選手の恩師や後輩、レスリング関係者など約六十人が出席。参加者のみなさんから「お祝いの言葉が贈られるとともに、京丹後市から「京丹後市スポーツ特別栄誉賞」を贈呈しました。（お二人とも二度目の受賞）

正田さんは「金メダルを獲得、みなさんに喜んでいただけることが、私自身うれしい」、また伊調さんは「金メダルを獲得、応援してくださったかたへ恩返しができました」と温かい応援への感謝の気持ちを述べられました。

# 市と包括協力協定を結ぶ 京都ファイアーバーズ 榎原良行新監督 来丹



協力を約束し固い握手を交わす、京都ファイアーバーズ支援・連携たんご応援団実行委員会の今西仁会長・榎原良行監督・中山市長（左から）

市が「包括協力協定」を締結している社会人野球チーム「京都ファイアーバーズ・ベースボールクラブ」の新監督に就任された榎原良行さんが、十月十八日、就任のあいさつに市役所を訪問されました。



# 恒久の平和を願う

## 京丹後市戦没者追悼式

先の大戦により尊い命を亡くされたかたを追悼する「平成十八年度京丹後市戦没者追悼式」を十一月八日に、京都府丹後文化会館（峰山町杉谷）で行い、戦没者の遺族のかたをはじめ来賓など約四百五十人が、三千二百有余の戦没者の各位の御霊（みたま）を慰め、恒久平和への誓いを新たにしました。

午前十時から行った式典は、白菊に飾られた祭壇に向かい参列者全員で黙とうを捧げ開式。

中山市長が「我が国は、戦争により散華（さんげ）されました多くのかたの尊い犠牲とご参列の皆様をはじめとする国民のたゆまぬ努力により、世界に誇る経済大国、また平和国家として、国際社会の中で確固たる地位を築いてまいりました。しかしながら、二十一世紀の今日において、いまだに世界中では紛争やテロ行為などが絶えず、非常に多くの命が失われている現実があります。最近におきましても、近隣国によるミサイル発射や、地下核実験が行われました。このような行為は、世界中の人々の平和と安全の願いを踏みにじるものであり、決して許されるものではありません。私たちは、世界のすべての人々が、互いに助け合い、生かし合い、支え合う、そんな利他の愛に根ざす心と行動を取り戻し、これを育み深めながら、私たちとして、古くから交易のあった近隣のアジア諸国とともに、手を携えて利他や慈愛にあふれるこの地域の平和を築き、ますます発展していくことが必要だと考えています。かけがえない命を尊（たつと）び、二度と悲惨な事件、戦争を繰り返すことのないよう、世界の恒久平和の実現に渾身（こんしん）の努力を重ねることが、今に生きる私たちの成すべき使命であると確信いたしております」と式辞を述べるとともに、来賓から追悼の言葉が捧げられました。

また、遺族のかたの代表をはじめ、中山市長、来賓が、しめやかに献花を行い、戦没者各位の御霊に追悼と慰霊の誠を捧げ、世界平和を祈りました。

京丹後市の新たなまちづくりの展開として、「自治基本条例」の策定について議論を進めている社団法人京丹後青年会議所（望月剛理事長）が、十月二十一日に峰山総合福祉センター（峰山町杉谷）で、「市民（みんな）でつくる まち（京丹後市）のルール（自治基本条例）」と題して、「自治基本条例フォーラム」を開かれました。



三千二百有余の戦没者の各位の御霊（みたま）を慰め、恒久平和への誓いを新たにしました

# 理想の京丹後市をめざして

## （社）京丹後青年会議所 自治基本条例フォーラム

京丹後市の新たなまちづくりの展開として、「自治基本条例」の策定について議論を進めている社団法人京丹後青年会議所（望月剛理事長）が、十月二十一日に峰山総合福祉センター（峰山町杉谷）で、「市民（みんな）でつくる まち（京丹後市）のルール（自治基本条例）」と題して、「自治基本条例フォーラム」を開かれました。

同会議所では、「京丹後市でつくるもの、育てるもの、守っていくもの何だろう」と、今年度の活動の柱として、自治体の憲法と言われる「自治基本条例」の策定の検討を掲げ、議論を深められています。

フォーラムでは、第一部として立命館大学政策科学部の見上



会議所メンバーの意見が発表されるとともに、熱い議論が交わされました

崇洋教授が基調講演。京丹後市における自治基本条例の意義と可能性についてわかりやすく解説され、「自治とは、住民が関心を持ち、声を出すことから始まる。京丹後市は、青年会議所の若いかたが熱心に議論されるなど、京都府下でも特筆すべき地域であり、将来が期待できると確信している」と熱い応援のメッセージが贈られました。

また、第二部では、同会議所がこれまで議論してきた内容を発表するとともに、引き続き行われた意見交換では、同条例の必要性や、合併から二年経過して将来について検証する時期であるなど、活発な意見が交わされました。



京丹後市における自治基本条例の意義と可能性についてわかりやすく解説された立命館大学政策科学部 見上崇洋教授

### 【第3号】

## 「京丹後市まちづくり基本条例の制定をすすめる会」便り

～市民による市民のためのまちづくりをめざして～

**先進地視察を行いました！**  
「京丹後市まちづくり基本条例の制定をすすめる会」は、十月九日に先進地視察として、兵庫県篠山市を訪問しました。

**篠山市自治基本条例制定までの経過と進め方**  
平成十一年四月に四町の合併により誕生した篠山市では、市民みんなで篠山のことを考えようと、公募委員百人で構成する「篠山市百人委員会」を設置。その後、平成十五年六月に、百人委員会の成果を踏まえつつ、地域課題解決のために、公募委員と小学校区単位の地域代表者（自治会・PTA・老人会など）百三十一人で構成する「篠山市まちづくり委員会」を設置されました。

しかし、篠山市がめざす「参画と協働のまちづくり」を実現するためには、まちづくり委員会だけではなく、自治体の憲法とも言われる自治基本条例の制定が必要であると、平成十六年四月に取り組みをスタートし、さまざまな方面での議論を経て、本年十月一日に「篠山市自治基本条例」を施行されました。

条例制定までの進め方については、公募市民二十六人と学識者三人で構成する策定委員会が中心となり、特に、市民とのタウンミーティングでは、公募市民が分担して座長や説明者を務めるなど、市民主体の取り組みを進めながら、条例素案を作成し、市長に提案されました。

**「まちづくり基本条例の『豆知識』」**  
平成十三年に、北海道の二セコ町で施行された「二セコ町まちづくり基本条例」をはじめ、多くの自治体で「まちづくり基本条例」が制定、また検討されていますが、「まちづくり基本条例」あるいは「自治基本条例」のどちらの名称にするかはその自治体の考え方次第です。

すすめる会では、自治の本旨を理解するためには、「自治基本条例」とすべきであるという意見もありましたが、合併したまちのまちづくりを考えたいという視点と、市民が主体ということをイメージするには、「まちづくり基本条例」がふさわしいという思いから、この名称をつけています。

## 森田翁慰霊祭

丹後ちりめんの礎を築いた森田治良兵衛の偉業を讃え、十一月一日に常立寺（峰山町吉原）で、森田翁顕彰会会長・錦織隆峰山町商工会長による「慰霊祭」が厳かに執り行われました。

丹後ちりめんは、享保五年（一七二〇年）に、峰山の絹屋佐平治（後に森田治良兵衛と改名）が、京都の西陣から秘伝の技術を持

ち帰ったことが始まりで、以来、丹後一円の地場産業として成長。その功績を讃えて、命日の十一月三日（一七四四年）を前に毎年「慰霊祭」が行われています。

この日、織物関係者など約四十人の参列者は、読経の後、森田翁をしのぶとともに、ちりめんの復興を願い、墓前に手を合わせました。



森田翁の遺徳をしのぶとともに、ちりめんの復興を願いました

## 丹後ちりめんの祖の遺徳をしのぶ

丹後ちりめんの祖として知られる森田治良兵衛の墓は、以前、峰山町古殿にありましたが、年月を経て墓地は荒れ、墓石の土台は痛み、墓参りに来られても墓道もない状態でした。

これでは、郷土の偉大な恩人に申し訳ないと、昭和四十八年に、峰山町商工会をはじめ機業関係者が呼びかけ「森田翁墓碑顕彰打ち合わせ会」（後に森田翁墓所整備委員会と改称）を結成。寄附を募り、昭和四十九年九月に森田家の菩提寺である常立寺に、翁をはじめ六代にわたる後裔（こうえい）の十二の墓が移転されました。

移転後は、旧峰山町をはじめ商工会や機業関係団体が「森田翁顕彰会」を結成され、業績を讃えるとともに、その遺徳を後世に伝えています。

追悼・慰霊



**たんご協立診療所**  
寺本 敬一 所長

京都府舞鶴市出身  
1997年 国立滋賀医科大学卒業  
2002年 家庭医療学・専門研修（2年間）  
2004年 京都保健会 たんご協立診療所所長  
興味のある分野：家庭医療学  
（特に“患者中心の医療”）  
所属学会：日本家庭医療学会  
日本内科学会  
日本糖尿病学会

典型的には、まず、のど痛、その後、鼻水、咳（せき）。熱は、多くの場合、『かぜ』のひき始めから十分に休養、

◆**症状と経過は？**  
ライノ、コロナ、RS、パラインフルエンザ、アデノウイルス

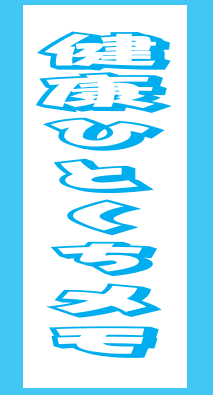
◆**『かぜ』の原因は？**  
二百種類以上のウイルス。

◆**治療は？**  
特効薬は、未だ一般的ではありません。海外で、点鼻インターフェロン薬が開発中です。

◆**『かぜ』と似た病気は？**  
インフルエンザ  
突然発熱し、四〜七日間続く、だるさが強い、流行性が強い。  
○マイコプラズマ感染症  
熱、咳が続く割に元気。肺炎でも飲み薬で治ることが多い。  
○百日咳

◆**『かぜ』の予防は？**  
人ごみに出ない。十分な睡眠と手洗い、うがい、マスク。部屋の加湿。  
◆**うがいは、何でしたらいいの？**  
イソジンうがいと、水うがいで効果に違いはないとするデータが最近発表されました。  
また、イソジンによる粘膜障害の可能性も指摘されていますので、以前ほど積極的には勧められません。塩水派、紅茶派などもあり、現時点では、自分にあつた方法でよさそうです。

あなたの健康  
応援します



### 『かぜ』症候群

寒い時期は、『かぜ』（ウイルス性上気道炎）が増えます。今回は『かぜ』について最新の研究結果も含めてご紹介します。

◆**『かぜ』の原因は？**  
二百種類以上のウイルス。  
ライノ、コロナ、RS、パラインフルエンザ、アデノウイルス

◆**症状と経過は？**  
典型的には、まず、のど痛、その後、鼻水、咳（せき）。熱は、多くの場合、『かぜ』のひき始めから十分に休養、

睡眠をとり、身体を冷やさず、十分に水分を摂取していると自然に治ることがほとんどです。熱さまし、咳止め、鼻水止めなどは、症状を和らげるだけで根本的な治療薬ではありません。熱があるほうが、むしろ『かぜ』のウイルスを体がやっつけやすいので、熱さましは、高熱で水分が摂りにくいときや、眠りにくいときだけ使う方がよいです。また、痰（たん）が出るときは、咳止めよりも去痰薬が望ましいです。

◆**『かぜ』に抗生物質は効かないの？**  
はい、予防効果もありません。それほどばかりか常在菌を減らし、耐性菌を増やす可能性があります。『かぜ』に細菌感染が重なったときなど、医師が必要と認めたときのみ、必要な期間内服することが重要です。

◆**『かぜ』の予防は？**  
人ごみに出ない。十分な睡眠と手洗い、うがい、マスク。部屋の加湿。  
◆**うがいは、何でしたらいいの？**  
イソジンうがいと、水うがいで効果に違いはないとするデータが最近発表されました。  
また、イソジンによる粘膜障害の可能性も指摘されていますので、以前ほど積極的には勧められません。塩水派、紅茶派などもあり、現時点では、自分にあつた方法でよさそうです。

## 男女共同参画社会の実現に向け

### 女性問題アドバイザーを養成



女性が抱えるさまざまな問題や悩みに対応するため、二年間にわたってさまざまな分野の女性施策などについて学んでいきます

女性が抱えるさまざまな問題や悩みに対応するため、二年間にわたってさまざまな分野の女性施策などについて学んでいきます

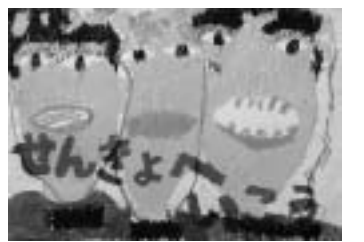
同講座には、定員を大きく上まわる四十二人が参加され、女性のためのカウンセリンググループ「ウイメンズカウンセリング京都」に所属されているフェミニストカウンセラーや臨床心理士を講師に迎え、女性が抱える問題とともに傾聴の仕方や電話相談の特徴など、さまざまな分野にわたる女性支援策について学んでいます。

養成講座は、今年度基本編、また来年度に応用編を開催。講座を修了されたかたを「京丹後市女性問題アドバイザー」として登録し、女性のリーダーとして男女共同参画の実現への取り組みを推進していた、たくとともに、今後設置予定の「京丹後市女性センター（仮称）」での電話相談や面接相談をはじめ、地域における身近な相談相手として女性の問題解決に向けた支援を行っていただきます。

## 明るく、きれいな 選挙を願う



溝谷小学校1年生  
吉岡 直亮さん



間人小学校1年生  
木佐一真悟さん



新山小学校3年生  
多賀野綾音さん



宇川小学校3年生  
大下 裕也さん



吉原小学校5年生  
山根 実佳さん

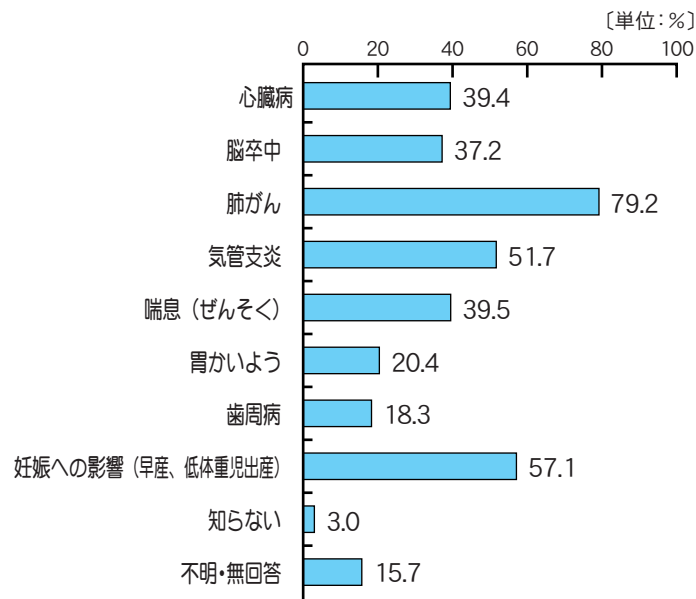
京都府選挙管理委員会と京都府明るい選挙推進協議会が募集した「平成十八年度明るい選挙啓発ポスター」で、間人小学校の木佐一真悟さん（一年生）と新山小学校の多賀野綾音さん（三年生）が京都府選挙管理委員会委員長賞を、また溝谷小学校の吉岡直亮さん（一年生）、宇川小学校の太下裕也さん（三年生）、吉原小学校の山根実佳さん（五年生）が京都府明るい選挙推進協議会会長賞を受賞されたほか、市内の十九人のみなさんが入賞されました。

このポスターは、投票への参加と明るくきれいな選挙の推進を目的に募集されたもので、府内二、三〇三点の応募の中から選ばれ、入賞作品は今後、選挙啓発用のパンフレットやチラシなどで広く活用されます。

また、間人小学校の木佐一真悟さんは、全国の作品が持ち寄られる「中央審査」において、「都道府県選挙管理委員会連合会会長賞」を受賞されました。

Q 喫煙がおよぼす影響について知っていますか (複数回答)

「喫煙がおよぼす影響について知っていますか」と尋ねたところ、「肺がん」が79.2%と最も高く、次いで「妊娠への影響(早産、低体重児出産)」が57.1%、「気管支炎」が51.7%となっています。



この問いを男性の年代別で見ると、「肺がん」という回答はどの年代においても高くなっており、特に50歳代で90.5%となっています。女性の年代別で見ると、「肺がん」という回答はどの年代においても高くなっており、特に20歳代で94.9%となっています。また、「妊娠への影響(早産、低体重児出産)」という回答は同じく20歳代で94.9%と高くなっていきます。

喫煙しているかたの割合をみますと、全国の実績(平成8年保健福祉動向調査)では、全体が33.2%、男性が55.1%、女性が13.3%であるのに対し、京丹後市では全体が20.5%、男性が38.1%、女性が6.3%と大幅に低くなっていますが、全国の傾向と同様に男性の喫煙率が高くなっています。男性の喫煙しているかたの割合を年代別にみると、30歳代で5割を超え、そのほか20歳代、40歳代、50歳代で4割を超えています。また、喫煙がおよぼす健康影響についての知識の有無の割合を全国の実績値(平成15年国民健康・栄養調査)と比べると、京丹後市では喫煙しているかたの割合が低いためか、全体的に低くなっています。特に、「喘息(ぜんそく)」、「気管支炎」、「胃かいよう」、「妊娠に関連した異常」、「歯周病」が低くなっています。

※このアンケート調査のすべての設問については、京丹後市のホームページの「健康ステーション」に「京丹後市健康増進計画アンケート調査の結果概要」として掲載していますので、ご覧ください。

古切手で身近なボランティア

■古切手は、このようなものでも構いません。古切手の周り約一センチの余白を残して、ハガキや封筒の台紙ごと切り取ってください。(消印が鮮明であれば消印部分も一緒に切り取ってください)



京丹後市社会福祉協議会峰山支所では、「古切手」の収集を行っています。「古切手」の収集は、知的障害のあるかたを支援する活動を行われている「誕生日ありがとう運動本部」と連携して取り組まれているもので、全国から寄せられた温かい善意により、知的障害のある子どもたちのために活用されています。みなさんから寄せられた「古切手」は、「誕生日ありがとう運動本部」へ送付され、同本部ではボランティアのみなさんが、すてきな「古切手シート」によりがえらせ、さまざまなイベントやバザーで販売。その収益金を知的障害のあるかたへの理解を深めていただく啓発活動などに活用されています。これまで捨ててしまっただけだったハガキや封書に貼られた古切手を、みなさんの手でよみがえらせる身近なボランティアに、ぜひご協力ください。

京丹後市の医療について専門的な見地から審議

「京丹後市医療改革改善推進会議」を設置



委員のみなさん

(敬称略)

会長	笹野 満
副会長	安達 健蔵
	上田 誠
	小松 慶三
	廣野 勇夫
	増田 至誠

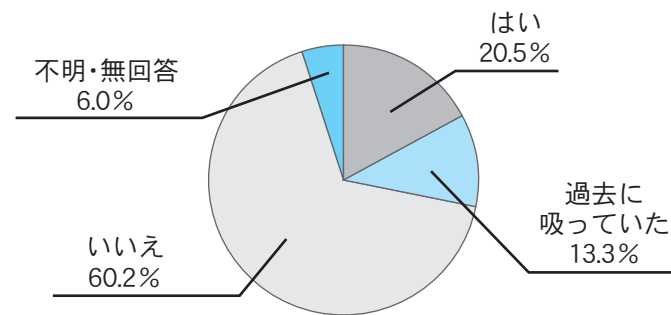
と意気込みを話されました。

市では、市の医療対策に関する専門的な事項について調査・研究および審議する「京丹後市医療改革改善推進会議」をこのたび立ち上げました。市の医療対策については、平成十六年度から十七年度の二か年にわたって、医療や福祉関係者をはじめ、医療を受ける立場のかたなどで構成する「京丹後市医療対策審議会」において、地域医療と市立病院のあり方について審議いただきました。本年三月には医師不足の対策や経営改善策などについて答申をいただき、市としては答申内容に沿った医療サービスの安定した供給を、市の第一の課題として力を注いでいるところです。また、加えて答申では、特に病院の経営改善については「専門的な知識を有するメンバーで組織を設置し検討すべきである」とされ、これを受け今回、北丹医師会の会長・副会長、京都府薬剤師会京丹後支部長、税理士、元久美浜病院事務長、市病院経営改善専門委員からなる同推進会議を設置。同推進会議では、市全体の医療のあり方とともに、医師不足問題や市立病院の経営改善などについての現状分析、問題点の把握、また今後の対策などについて専門的な見地から調査・研究いただき、その結果を市長に報告していただきます。十月十八日に開いた第一回会議では、会長に笹野満北丹医師会会長を、また副会長に安達健蔵京都府薬剤師会京丹後支部長を選任するとともに、今後の会議の進め方などについて協議。推進会議を代表し、笹野会長は「遠慮せず、忌憚(きたん)のない意見をいただき、できる限りベストを尽くしていきたく」と意気込みを話されました。

21世紀の本格的な高齢化社会をだれもが健やかで豊かに生活できる活力ある社会とするために、「健康増進法」が制定され、全国の自治体においては健康づくりのための「地方計画」をつくることとなりました。京丹後市においても、住民のみなさん一人ひとりが幸せな人生を実感できる健康づくりを実現していただくために、各種健康づくり事業の充実や環境整備などを盛り込んだ「健康増進計画」を策定することとしており、その一環として、昨年12月に健康に関するアンケート調査を実施しました。今回は「喫煙」についての設問の中から概要をご紹介します。

Q あなたは、現在、たばこを吸いますか

「現在、たばこを吸いますか」と尋ねたところ、「いいえ」が60.2%と最も高く、次いで「はい」が20.5%、「過去に吸っていた」が13.3%となっています。



この問いを男性の年代別で見ると、「はい」という回答は20歳代、30歳代でそれぞれ49.1%、54.3%と高くなっています。一方、「いいえ」という回答は20歳代、60歳代でそれぞれ41.5%、40.0%と高くなっています。また、女性の年代別で見ると、どの年代においても「いいえ」という回答が6割以上と高くなり、「はい」と「過去に吸っていた」という回答は年代が上がるにつれて低くなっています。

健康増進計画アンケート調査 結果の概要 ④

- 対象者および抽出方法  
市内に在住の成人男女 3,000人(無作為抽出)
- 調査期間  
平成17年12月1日~12月15日
- 調査方法  
郵送による配布・回収
- 回収結果  
1,738人/3,000人
- 回収率  
57.9%

表4 一般行政職の級別職員数の状況

(平成18年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職務内容	主事補、技師補、主事、技師				主任	課長補佐、主査	課長、主幹	部長、市民局長	
職員数	0人	9人	38人	117人	145人	70人	59人	18人	456人
構成比	0.0%	2.0%	8.3%	25.7%	31.8%	15.4%	12.9%	3.9%	100.0%

表5の1 職員手当の状況

(平成18年4月1日現在)

区分	京丹後市 (18年度支給割合)			国 (18年度支給割合)		
	期末	勤 勉		期末	勤 勉	
期末手当	6月期	1.4月分	0.725月分	6月期	1.4月分	0.725月分
勤勉手当	12月期	1.6月分	0.725月分	12月期	1.6月分	0.725月分
	計	3.0月分	1.450月分	計	3.0月分	1.450月分
	※職制上の段階、職務の級などによる加算措置あり			※職制上の段階、職務の級などによる加算措置あり		
退職手当	(支給率)	自己都合	勤奨・定年	(支給率)	自己都合	勤奨・定年
	勤続20年	23.50月分	30.55月分	勤続20年	23.50月分	30.55月分
	勤続25年	33.50月分	41.34月分	勤続25年	33.50月分	41.34月分
	勤続35年	47.50月分	59.28月分	勤続35年	47.50月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分	最高限度額	59.28月分	59.28月分
	その他の加算措置 定年前早期退職特別措置 (2%~20%加算)			その他の加算措置 定年前早期退職特別措置 (2%~20%加算)		

表5の2 職員手当の状況

(平成18年4月1日現在)

区分	内 容
扶養手当	○配偶者 13,000円
	○配偶者以外 ①2人まで それぞれ6,000円 ・職員に扶養親族でない配偶者がある場合は、そのうち1人について6,500円 ・職員に配偶者がいない場合は、そのうち1人について11,000円
	②「①」以外 1人について5,000円 ③満15歳に達する日後の最初の4月1日から満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子1人について5,000円を加算
住居手当	○新築・購入5年まで2,500円 ○借家は家賃に応じ上限は27,000円
通勤手当	①交通機関などの利用者 6か月を超えない最長期間の定期代 (限度額 1か月あたり55,000円)
	②自動車などの利用者(片道2km以上) 2km以上3km未満 3,000円 3km以上 1km増すごとに600円を3,000円に加算した額 最高支給限度額 24,500円
	③併用者 ①+②の額(限度額 1か月あたり55,000円)

級別職員数

市の一般行政職の給料表は、平成十七年十二月一日現在の国家公務員に適用されている行政職俸給表(一)に準じ、一から八級までに区分しています。表4は、

職員手当の状況

職員手当の状況は、表5に示すとおりです。期末手当・勤勉手当は、年間四・四五か月分で国家公務員と同じです。扶養手当、住居手当は、国の制度と同じですが、通勤手当については、通勤距離区間を細かくわけています。退職手当については、国の場合は法律で定められています。京丹後市は、府内六市十四町村十五組合で組織している京都市町村職員退職手当組合に加入しており、この組合の条項で定められています。



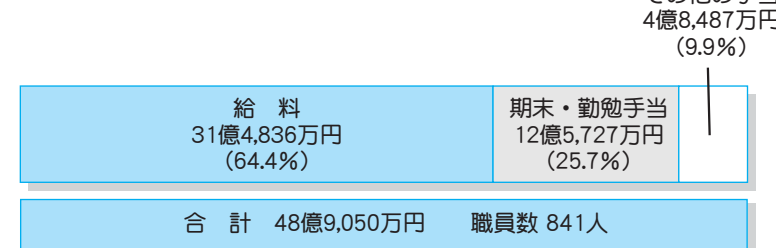
職員給与

地方公務員の給与は、地方公務員法の趣旨に沿った給与制度とその運用が図られ、適正な給与水準を維持し、加えて、地方公務員の給与が地域住民の租税負担によってまかなわれていることを考えると、市民のみなさんの納得と支持が得られるものでなければなりません。そのためにも、適正な給与制度およびその運用を図る必要があります。

そこで、「平成18年度地方公務員給与実態調査」などをもとに、本市の職員給与などの状況を公表します。

ここで公表します給与などは、すべて税や保険料などを差し引く前の額で、いわゆる手取り額ではありません。また、平成18年度については、一般職の職員(医師を除きます)の給料月額が3.7%を減額しています。

図1 職員給与の状況



(平成18年4月1日現在)

人件費の状況  
平成十七年度一般会計決算は、歳出総額三百八億八千六百三十二万円で、このうち人件費が六十九億四千四百四十三万となり、歳出の二二・五%を占めています。この人件費には、職員の給与をはじめ、市長などの常勤特別職、市議会議員・各委員委員など、非常勤特別職に支払う給料・報酬なども含まれています。

職員給与と費の状況  
図1は、平成十八年度一般会計当初予算に計上した職員給与の状況です。職員数は、八百四十一人を対象とし、給与の総額は四十八億九千五百万円で、一人当たり五百八十二万円になります。その他の手当とは、扶養・通勤・時間外勤務手当などで、退職手当は含まれていません。

平均給料月額、平均給与月額および平均年齢の状況

表1は、平成十八年四月一日現在の一般行政職、技能労務職職員および消防職の平均給料月額と平均年齢の状況です。一般行政職とは、職員のうち税務職、医師、医療技術職、看護師、消防職、企業職、保健師、保育士、幼稚園教諭、技能労務職などの職種を除いたもので、技能労務職とは調理員、作業員、運転手などをいいます。なお、平均給与月額には、給料および扶養・通勤・住居手当などを含み、給料とは本俸(基本給)のことです。

表1 職員の平均給料月額、平均給与月額および平均年齢の状況

(平成18年4月1日現在)

区分	一般行政職			技能労務職			消防職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
京丹後市	319,600円	398,090円	43歳1月	296,900円	318,570円	48歳10月	296,700円	361,160円	41歳1月

表2 職員の初任給の状況

(平成18年4月1日現在)

区分	京丹後市		国
	一般行政職	大学卒 163,903円 (170,200円)	170,200円
	高校卒 133,280円 (138,400円)		

( )内は、3.7%減額前の額

表3 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(平成18年4月1日現在)

区分	経験年数	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満
		一般行政職	大学卒 273,300円	323,700円
	高校卒	228,200円	272,400円	324,100円

初任給と経験年数別給料

表2は、職員の初任給の状況を表したものです。一般行政職の学歴別初任給を国家公務員と比べてみると、三七%減額前の額では同じ金額となっています。就職前に職歴などがある場合には、これによらずその経歴と実情に配慮して決定することとしています。一方、市職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況は表3のとおりです。

# あなたの住民税・所得税が変わります！！

## ■平成19年から税源移譲により、住民税と所得税の税率が変わります

### 何が変るの？

「地方のことは地方で」という方針のもと、地方分権を積極的に進めていく「三位一体改革」が実現します。その柱といえるのが、今回の「税源移譲」です。

「税源移譲」とは、住民税（地方税）と所得税（国税）の税率を変えることで、地方の税収が増え、国の税収が減ることになり、およそ3兆円の税源が、国から地方へ移譲されます。

### どう変るの？

住民税 平成19年6月分から適用 3段階の税率から、一律10%に統一  
 所得税 平成19年1月分から適用 4段階の税率を、6段階に細分化

### ■住民税（市民・府民税）所得割の税率

課税所得	改正前		改正後（平成19年度課税分）	
	税率	速算控除額	税率	速算控除額
200万円以下	5%	0円	一律10%	0円
200万円を超え700万円まで	10%	100,000円		
700万円を超え	13%	310,000円		

### ■所得税の税率

改正前			改正後（平成19年中所得分）		
課税所得	税率	速算控除額	課税所得	税率	速算控除額
330万円まで	10%	0円	195万円まで	5%	0円
			330万円まで	10%	97,500円
900万円まで	20%	330,000円	695万円まで	20%	427,500円
			900万円まで	23%	636,000円
1,800万円まで	30%	1,230,000円	1,800万円まで	33%	1,536,000円
1,800万円を超え	37%	2,490,000円	1,800万円を超え	40%	2,796,000円

※速算控除額とは、税額を算出する際に控除する金額です。  
 税額（100円未満切捨て）＝（課税所得×税率）－速算控除額

ほとんどのかたが、1月分から所得税が減り、6月分からの住民税が増えることとなります。  
**「住民税＋所得税」の負担は基本的には変わりません。**

## ■定率減税が廃止されます

昭和15年1月2日以前に生まれたかたの住民税の老年者非課税措置が廃止されましたが、経過措置がとられています

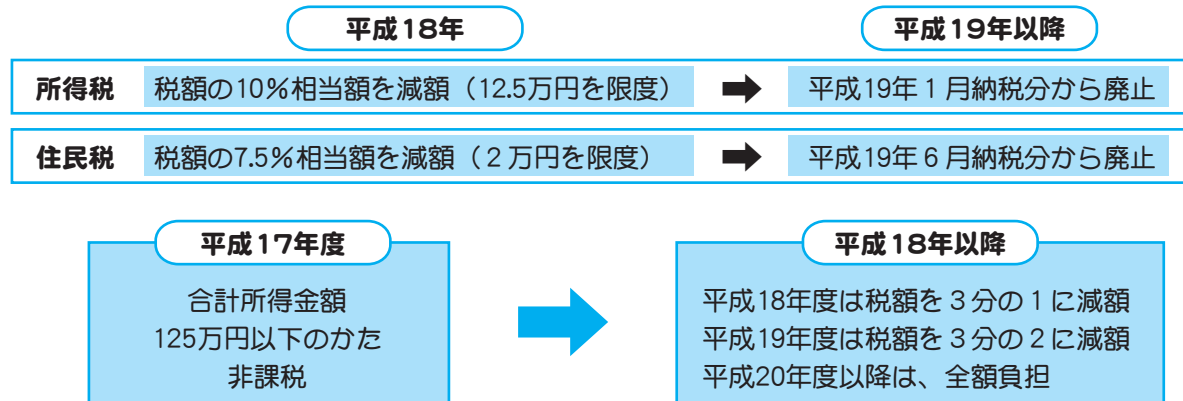


表6 特別職の報酬等の状況

(平成18年4月1日現在)

区分	給料月額等（条例） （下段：平成17年度）	平成18年度の措置（抑制後）	期末手当
給料	市長 880,000円 (920,000円)	792,000円	6月期 1.60月分 12月期 1.75月分 計 3.35月分 ※加算措置あり
	助役 710,000円 (740,000円)	639,000円	
	収入役 640,000円 (670,000円)	576,000円	
報酬	議長 450,000円	427,500円	
	副議長 400,000円	380,000円	
	議員 380,000円	361,000円	

**特別職の報酬**  
特別職の報酬等の状況は、表6のとおりです。市長や市議会議員など特別職の報酬は、特別報酬等審議会の審議を経たうえで、市議会の議決を得て改定されることになっていきます。  
 なお、平成18年度については、同表で示すとおり、市長・助役・収入役の給料月額等は、一〇%を、市議会議員の報酬は五%を減額しています。

表7 部門別職員数の推移

(各年4月1日現在)

部門	区分	職員数（人）			対前年増減数（人）		
		平成16年	平成17年	平成18年	平成16年	平成17年	平成18年
一般行政部門	議会	5	5	5	△7	0	0
	総務	127	126	128	△23	△1	2
	税務	42	42	33	0	0	△9
	民生	251	249	234	1	△2	△15
	衛生	67	67	62	5	0	△5
	農林水産	67	62	59	5	△5	△3
	商工	31	33	31	5	2	△2
	土木	35	36	38	△4	1	2
	小計	625	620	590	△18	△5	△30
	特別行政部門	教育	138	135	129	△8	△3
消防		95	94	96	3	△1	2
小計		233	229	225	△5	△4	△4
公営企業等会計部門	病院	323	320	313	2	△3	△7
	水道	27	26	26	△4	△1	0
	下水道	21	21	21	6	0	0
	その他	35	34	33	△2	△1	△1
	小計	406	401	393	2	△5	△8
合計		1,264	1,250	1,208	△21	△14	△42

(地方公共団体定員管理調査、ただし教育長は除きます)

**部門別職員数**  
部門別職員数は、表7のとおりです。職員数は、一般職に属する職員数で、市職員の身分を保有する休職者を含み、派遣職員、臨時職員、非常勤職員を除いていきます。  
 平成十八年四月一日現在の総職員数は千二百八人で、前年と比較して四十二人減っています。

**定員適正化計画と進捗状況**  
定員適正化計画と進捗状況は、表8のとおりです。地方財政を取り巻く環境が極めて厳しい状況にあって、一般会計の総人件費が市税収入を超えないことを目標とした「定員適正化計画」（平成十八年から平成二十二年の五年間）を策定し、適正な定員管理の一層の推進を図ることとしています。

表8 定員適正化計画と進捗状況

(各年4月1日現在・単位人)

区分	年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	計	18年度実績
		(計画年)							
一般行政部門	職員数	620	582	550	508	461	446		590
	対前年比	-	△38	△32	△42	△47	△15	△174	△30
特別行政部門	職員数	229	228	218	207	194	191		225
	対前年比	-	△1	△10	△11	△13	△3	△38	△4
小計	職員数	849	810	768	715	655	637		815
	対前年比	-	△39	△42	△53	△60	△18	△212	△34
公営企業等会計部門	職員数	98	96	93	88	84	80		97
	対前年比	-	△2	△3	△5	△4	△4	△18	△1
合計	職員数	947	906	861	803	739	717		912
	対前年比	-	△41	△45	△58	△64	△22	△230	△35

(医療職給料表適用職員を除く計画です)

■参考ホームページ  
 ◆総務省のホームページアドレス  
 地方公共団体の定員・給与の状況  
<http://www.soumu.go.jp/c-gyousei/teiin-kyuuyo.html>  
 地方公共団体給与情報等公表システム  
[http://www.soumu.go.jp/c-gyousei/jk\\_system/index.html](http://www.soumu.go.jp/c-gyousei/jk_system/index.html)  
 ◆京都府のホームページアドレス  
 京都市市町村の給与・定員管理の状況  
<http://www.pref.kyoto.jp/tiho/kyuyo.html>  
 京都府の人事行政の運営等について  
<http://www.pref.kyoto.jp/jinji/unei.html>  
 ◆京丹後市のホームページアドレス  
 人事行政  
<http://www.city.kyotango.kyoto.jp/kyotango/jinjiogyosei/index.html>

# あなたの声を市政に ご意見箱

紙面の都合によりご意見を一部割愛させていただきます。

## Q 信号機のある交差点に 名前をつけて

信号のある交差点に、「〇〇駅前」や、「地名」といったように、名前をつけていくべきだと思います。（豊岡市などでは既に行われているようです）

名前をつけると、地図にも掲載され、観光シーズンの混雑も減ると思います。

【無記名】

## A 主要交差点へのわかりやすい 名称づけを推進していきます

市内の道路管理につきましては、市道については京丹後市、国・府道は京都府が道路管理者となつて、維持管理を行っています。

京丹後市内で信号のある交差点は、百二十二か所（国道七十三か所、府道三十四か所、市道十五か所「京都府警察調べ」）に上ります。

ご意見のあつた「信号のある交差点に名称をつける」ことにつきまして、国・府道を管理している京都府に問い合わせましたところ、市内の主要交差点にわかりやすい名称をつける事業に、既に今年から取り組んでおり、今後、

具体的な進め方について、検討されるかと聞いております。

京丹後市では、府による事業をより推進し、観光などで快適にお越しただけできるよう、府に対してお願いをしていきたいと思っております。

【管理課】

## Q 竹野川の洪水防止のため 川底の早急な改善を

竹野川流域では、雨が降ると毎回、川の水位が大幅に増してしまい、安心して生活できません。台風二十三号のときも、私の住んでいる地区一帯は、ほとんどが浸水しましたが、あれからだいぶ過ぎていても、危険地域の河川の改善が、まったくと言っていいほどされていないように思います。

丹後町では、今年七月の豪雨のときも、あと少しで浸水するところで、ひやひやしました。川底がせりあがって、水位が警戒域に達するのは当然です。早急に改善してほしいです。早急に取り組んでいると七月の丹後町間人のような人災か自然災害かわからないようなことになる恐れがありますので、改善したかたちをみせてほしいです。なお、

今回のことに限らず、ほかの地域にも早急に措置をするべきだと思います。

【市内・男性】

## A 防災における有効な手法として 早期実施に努めます

ご意見のありました件について、竹野川の河川管理者である京都府丹後土木事務所にて照会した結果は次のとおりです。

「近年、地球温暖化などにより気象状況が変化し、局地的な豪雨や短時間の集中豪雨が頻繁（ひんぱん）に発生する中で、河川の増水の機会が増えていくように感じています。」

竹野川につきましては、局地的な河川改修は実施しているものの、すべての河川にわたる河川改修計画は策定されていない状況であり、河川改修を進める上では、今後多くの時間や多額の費用が必要となっております。

よって、現実的な対応としては、ご意見にありました川底を浚渫（しゅんせつ・土砂などを取り除くこと）する方法が最適と考えています。竹野川の浚渫につきましては、毎年、京丹後市を通して地元からの浚渫要望を出していただいております。府として緊急性の高いところから順次実施しているところであり、浚渫要望がありましたら、京丹後市を通して、要望していただき「ますようよろしく願います」とのことでした。

京丹後市といたしましても、竹野川の浚渫については、防災における有効な手法であり、京都府に対して要望を行い、早期に浚渫の実績を上げていくよう努力をしております。また、河川改修につきましては、重要な課題ととらえ、今後とも京都府に対して、事業促進の要望を行ってまいりたいと思っております。なお、市民のみなさんにおかれましても、区長さんを通じて、地域の声を聞かせていただければ、より効果的に実態把握も可能かと思っております。よろしくご意見申し上げます。

【管理課】

## Q スポーツでがんばる子どもたちをもっと、とりあげて

もういっかげんにしていただきたいです。スポーツでとりあげられるのはレスリングばかりで、ほかのスポーツでもがんばっている子どもたちは、多くいます。全国大会にいかなければ認められないのですか。

【無記名】

## A できる限り多くの活躍される かたを応援したいと思えます

市内の大勢の子どもたちが、野球やサッカー、柔道、陸上、スキー、水泳など、レスリング以外の多くの種目で、夢に向かってがんばっていることとは、たいへんうれしく誇らしいことであり、世界的な大会や、全国的な大会に出場されたかたを中心に、市の広

報紙やホームページで紹介するなど応援をしています。

また、京丹後市在住および出身者のかたには、スポーツに限らず文化・芸術などのさまざまな分野でも、たいへん多くのかたが、ご活躍いただいております。市としても、すべてのかたを応援するなどとりあげることが難しい側面がありますが、さまざまな工夫をしながら、がんばっている子どもたちや市民のみなさんに対しまして、できる限りの応援をしていきたいと思っております。

【秘書広報広聴課】

## Q 市の振込取扱金融機関に 郵便局がないため困ります

京丹後市からの振込口座が郵便局以外となつていて困る。新たに、そのためにだけに口座を開く必要があり、改善してほしい。

また、現金の受け取りを希望しても、市民局では取り扱ってもらえないため、本庁まで行く必要があり、遠く、お金も必要。何とかしてください。

【無記名】

## A 市指定金融機関からの支払い にご理解ください

京丹後市が行う支払いは、市指定金融機関を通じ、全国どこでも金融機関口座へも振り込むことができますが、郵便局は、金融機関の加盟する全銀システム（注参照）に参入していないため、

市指定金融機関から郵便局への振り込みができません。このため市が振り込む口座には、郵便局以外の金融機関を指定していただくようお願いいたします。

（府内のほかの市町村においても、指定金融機関から郵便局への振り込みは同様の扱いとかがついております）

また、市からの支払いは原則として口座振込によりますが、特別な事情で現金受け取りを希望される場合には、本庁にある派出の指定金融機関の窓口で、受け取っていただくことができます。ほかの庁舎には指定金融機関の派出がないため、本庁まで受け取りに来ていただく必要がありますが、

来ることのできない事情がある場合は、委任状などで代理のかたが受け取ることもできますので、そのことを会計課までご連絡いただけたらと思います。

ご不便をおかけしておりますが、どうかご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

【会計課】

（注）全銀システムとは内国為替制度のことです。振り込み依頼した場合などにおいて、金融機関同士の決済を行うための仕組みで、振込・送金など金融機関からの為替取引に関するデータ処理は全銀センターを通じて行われます。

# ★★投稿に際してのおねがい★★

ご意見箱へのご意見には、お名前や連絡先をご記入いただいているかたにつきましては、直接お答えもさせていただいております。一方、お名前や住所などの連絡先の記入のないものにつきましては、市のホームページおよび広報紙でお答えしています。ホームページには随時掲載していますが、広報紙は月に1回の発行であり、どうしてもお答えを掲載するのに時間がかかってしまいます。また、広報紙では紙面が限られているためご意見やお答えを一部割愛して掲載することとなります。

これまで、お名前や連絡先などが記されていたご意見では、ご意見の内容を確認させていただき、できる限り正確でいい回答をお返すように努めています。お名前や連絡先などが記されていないご意見につきましては、再質問的に何度もいただいているご意見もあります。正確な回答をできるだけ速やかにお返すために、住所をはじめ、お名前・連絡先などをぜひご記入ください。

## Q 職員の飲酒運転に対する 懲罰規定について

公務員の飲酒運転事故の処分について、全国的に飲酒運転撲滅の機運が高まる中、率先して懲罰規定が策定され、一市民としてうれしく思います。

「飲酒運転イコール失職は、死刑宣告と同じで、いき過ぎだ」と言う知事もいましたが、公務員ばかりではなく、大人として飲酒運転はだめだということとは常識です。

私は、自動車を運転して帰るので飲みませんというバッジを胸にして、懇親会などに出席する企業があるように

すが、公務員も市民もそんなバッジを飲む前に付けたいですね。

【市内・男性】

## A 飲酒運転の禁止について 引き続き徹底していきます

市では、九月二十五日付で文書により、飲酒運転を行った場合の懲戒の基準（免職処分）について、職員に対し通知したところです。また、二日酔いによる飲酒運転についても、職員に再認識を図るため、周知しています。今後とも、飲酒運転を行わないよう指導を徹底してまいります。

【人事課】

# 市立図書館 ご案内

## おすすめの本

『かもめ食堂』 (幻冬舎)  
群 ようこ 著

場所はフィンランドのヘルシンキ。そこで一人の日本人女性が開いた「かもめ食堂」を舞台として、さまざまなほほえましい事件が起こります。登場人物もみんな心に傷をもっていて、だからこそほかの人にも優しく、「かもめ食堂」に集まる人々が少しずつ、それまでより元気になっていきます。今を前向きに生きようとする姿が描かれ、「こういう考え方もいいな」と主人公が一つひとつ心を込めて握るおにぎりのように、ふっと温かくなるような作品です。

本書を所蔵している館  
峰山図書館・あみの図書館  
弥栄図書館・丹後図書館

## ブックスタート

4か月検診時に、ブックスタートの案内をするとともに、検診の待ち時間を使いボランティアのみなさんが読み聞かせを行っています



## 12月の休館日

11日(月)・18日(月)・23日(土)  
25日(月)・28日(木)~31日(日)

## 1月の休館日

1日(月)~4日(木)・8日(月)・9日(火)

開館時間: 10:00~18:00

峰山・あみの図書館は、水曜日のみ19:00まで

※峰山・あみの図書館には、ブックポストがありますので、休館日の返却にご利用ください。  
※休館日は、本紙発行日の12月8日以降、次号発行日の1月10日までを掲載しています。

## 大宮図書館

### 中学生の職場体験

10月5日に「職場体験学習」として、大宮中学校の2人の生徒のかたに「オオカミくんはピアニスト」と「まいごのマイロ」の絵本の読み聞かせを行っていただきました。



初々しい語り口に、図書館に来られた小さなお客さんは、じっと耳を傾けて聞いていました。

## 丹後図書館

### えほんのへや おはなし会

10月14日に「えほんのへや おはなし会」を丹後地域公民館で開催しました。

幼児から小学生まで親子約70人の参加者が、大型絵本の読み聞かせ、パネルシアター、おりがみ教室などで楽しいひとときを過ごしました。なかでも、おり紙教室では、参加者は「秋の味覚」をテーマにした作品づくりに熱心に取り組んでいました。



## 峰山図書館

### 手品の演じ方講習会

10月28日に、「手品の演じ方講習会」(峰山読み聞かせ推進活動実行委員会主催)が開催されました。

講師の岩田泰子さんが、手品の魅力について紹介され、ミニマジックショーや種あかしの後、参加者それぞれが手品に挑戦し、演じ方のコツを学びました。

今後、参加者のみなさんが、学校や保育所、老人ホーム、各種イベントなど地域のさまざまな場で、ボランティアとして披露され、市民のみなさんに夢を与えるマジックで盛り上がることを願っています。

# 京丹後市の文化財 二七

## 久美浜町如意寺

### 木造扁額(もくそうへんがく)

今回は、久美浜町にあります如意寺の木造扁額(もくそうへんがく)についてご紹介いたします。

如意寺は、奈良時代の天平(てんぴよう)年間に、行基(ぎようき)が開いたと伝わる古いお寺です。現在地は、昭和三十七年に境外(けいがい)堂の大円寺境内へ移転したもので、もとは対岸の小字如意谷に立地していた山林寺院です。ご本尊の木造阿彌陀如来坐像(ざざう)や木造金剛力士像(いずれも京丹後市指定文化財)は、鎌倉時代の作とされていることから、如意寺



如意寺扁額

がこの時期に本格的なお寺としてできあがったことをうかがわせます。天文(てんぶん)七年(一五三八年)の『丹後国御檀家帳』によれば、久美の如意寺は「か

いけに家五十斗」と記されることから門前集落があったことがわかり、多数の坊があったことがわかります。また岩本坊とくわんさし坊は「伊賀殿御代参」と記されており、久美の浜にいた伊賀氏と深くつながっていたことがわかります。その後、永祿(えいりく)十二年(一五六九年)の『天橋立紀行』によれば、如意寺の忠整・元真は、連歌師(れんがし)里村紹巴(じようは)の連衆(れんじゆ)であり、嶺山に来た紹巴と会っていることがわかります。木造扁額は、ヒノキ材製のもので、縦六五・四センチメートル、横四〇センチメートルです。

木材は、縦長のものを二枚使い、三か所をダボ(木と木の接合部分に使う補強品)で接合しています。縁の部分は、四辺ともに簡素な花先形の模様となつています。また、表面と側面には、漆塗りであった痕跡が残っています。表面には、長方形の枠で囲まれた中に「如意寺」と鋳(すき)彫

りされています。裏面には、「永仁三年乙八月廿二日亥乙」、「正四位行左馬頭藤原朝臣定成」という墨書があります。この墨書からみてこの扁額は、永仁(えいにん)三年(一二九五年)に世尊寺(せそんじ)流の能書家として知られた藤原定成(てんていせい)が書いたものであることがわかります。お寺の言い伝えによると、伏見天皇から勅額(ちよくがく)として賜ったものとされています。

鎌倉時代にさかのぼる世尊寺流の書体うかがわせる資料として貴重なものであり、中世の久美浜を考える上で重要な資料であることから、平成四年四月十四日付けで京都府指定文化財(工芸品)に指定されています。この資料は、丹後古代の里資料館で開催中の秋期特別展示「久美庄から久美浜へ」の前期展示において展示を行いました。

## 丹後古代の里資料館秋期特別展示 「久美庄から久美浜へ」中世の久美浜(後期展示)を開催中

前期展示は、十一月十九日で終了しましたが、展示資料を入れ替えた後期展示を開催中です。後期展示は、途中で展示品を入れ替え、来年一月二十九日まで開催します。入館料は、大人三〇〇円・子ども一



前期展示風景



織りを体験する子どもたち

## 網野郷土資料館秋期特別実演展示 「織りの実演」を開催

十一月五日に、網野郷土資料館において「織りの実演」を開催しました。当日は、子どもたちが手ほどきを受けながら、手機を使って織りを体験していました。

# 京丹後の産物を 生産者が自信をもって提供

## 朝市直売マーケット「きょうたんご」



開店早々  
多くの来場者でにぎわいました

市内各地の直売グループが一堂に集い、京丹後の美しい自然に育まれた特色あるこだわりの産物を生産者自らが自信をもって提供する「朝市直売マーケット『きょうたんご』」を、十一月五日に、J A京都峰山支店駐車場（峰山町新町）で開催し、新鮮な野菜や鮮魚を求める約千二百人の来場者でにぎわいました。

「丹後の大地や海の恵みが大集合」と銘打った同マーケットには、丹後町漁業協同組合や善王寺朝市グループなど市内各地から十団体が参加。

仮設テントの店舗では、朝どり、とれたての大根や里芋など新鮮な野菜や切り花、水揚げされたばかりのカレイやアジなどの活きのいい鮮魚、みずみずしい果物などがずらりと並べられ、来場者一人ひとりに、栽培方法やよりおいしく食べる調理法などをていねいに説明しながら、大いに京丹後の産物のPRを図りました。

市では、農林水産業の一つの起爆剤ともなりうる同取り組みについて、参加グループのご意見を聞かせていただきながら今後の開催を検討するとともに、直売グループのマップ（地図）の作成や、さらに広く参加を呼びかけて組織の育成などを図っていくこととしています。

# 冬の味覚の王様 カニ漁解禁



冬の味覚の王様「松葉ガニ（ズワイガニ）」漁が、11月6日に一斉に解禁となりました。

丹後半島は、カニの漁場が近く「日帰り漁」が可能であることから、その鮮度は抜群であるとともに、漁業関係者また仲買人による厳しい品質管理により、最高の逸品として高く評価されています。



### 人口・世帯数

男	31,015人
女	33,441人
計	64,456人
世帯数	22,072世帯
(11月1日現在)	

発行／京丹後市役所 編集／秘書広報広聴課  
〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889  
☎0772-69-0110 FAX0772-69-0901  
ホームページ <http://www.city.kyotango.kyoto.jp>  
E-mail [hishokoho@city.kyotango.kyoto.jp](mailto:hishokoho@city.kyotango.kyoto.jp)